

平成25年度  
第21回

# 静岡県図書館大会

伝えよう  
広げよう  
図書館の力  
新たな可能性

◆ 開会式・表彰式・情勢報告 9:45~10:40

◆ ライブトーク 10:50~12:30

「図書館とまちづくり ~地域を元気にする図書館とは~」

大串 夏身 氏(昭和女子大学人間社会学部 特任教授)

平賀 研也 氏(長野県伊那市立図書館 館長)

花井 裕一郎 氏(NPO法人オブセリズム)

鳥谷部 綾香 氏(静岡県立大学3年)

若者エンパワメント委員会代表

◆ 分科会 13:45~15:45

① 図書館サービス

「高齢化社会の図書館サービス

~利用者の願いと読書権保障に向けて~」

② 乳幼児に対するサービス

「赤ちゃんと絵本とわらべ歌

~読んでみよう、絵本 歌ってみよう、わらべ歌~」

③ 子どもと読書

「わたしの木、こころの木 ~いせひでこの世界~」

④ 図書館資料

「静岡の電子図書館を考える

~魅力いっぱい!地域資料の可能性~」

⑤ 読書活動

「本、なぜ読むの? ~21世紀、本とこども・本とおとな~」

⑥ 学校図書館

「授業に“効く”学校図書館活用

~今、学校図書館に求められること~」

⑦ 大学図書館

「やってみよう!ビブリオバトル

~ 知的書評合戦が大学図書館を活性化する~」

平成25年10月28日(月) 9:45~15:45

受付9:10~9:45 参加無料

静岡県コンベンションアーツセンター **グランシップ**

参加申込締切日: 10月3日(木)

\*第3分科会は10月17日(木)

主催:静岡県教育委員会・静岡県図書館協会・静岡県読書推進運動協議会



# ライフトーク

## 「 図書館とまちづくり ～地域を元気にする図書館とは～」

図書館は時代とともに、その役割や形を変えてきています。現在では人々の交流の場として様々なサービスを行い、「まちづくり」「まちおこし」の一環となっている図書館もあります。人々とのつながりを大事にし、地域を元気にするには、図書館は何をすればよいのでしょうか。今回はまちづくりの一環として様々なサービスを提供している図書館の方や若者の社会参画を促進する活動を行っている方の話を聞き、図書館の新しい可能性を探ります。

### ☆コーディネーター

**大串 夏身 (おおぐし なつみ) 氏 <昭和女子大学人間社会学部 特任教授>**

東京都立図書館、都立日比谷図書館、財団法人特別区協議会調査部、東京都企画審議室調査部等に勤務後、昭和女子大学人間社会学部教授をつとめる。2013年に特任教授となる。全国各地で図書館の可能性を追求し、これからの図書館についての講演を行っている。著書は「これからの図書館 (青弓社)」「図書館の活動と経営 (青弓社)」等多数ある。

### ☆パネリスト

**平賀 研也 (ひらが けんや) 氏 <長野県伊那市立図書館 館長>**

法務・経営企画マネージャーとして企業に勤務。その間、米国イリノイ州にて経営学を学ぶ。公共政策シンクタンクの研究広報誌編集主幹を経て、2007年4月から伊那市立図書館長となる。実感ある知の獲得と世界の再発見、情報リテラシー向上に寄り添える地域情報のハブとしての図書館を目指す。著書に「明日をひらく図書館 長野の実践と挑戦 共著(青弓社)」等がある。

**花井 裕一郎 (はな井 ゆういちろう) 氏 <NPO法人オブセリズム CEO>**

演出家。小布施町立図書館まちとしょテラソ前館長。NPO法人オブセリズムCEO。フジテレビジョン等で番組の演出を行い、2000年から小布施町を拠点とする。2009年から2012年まで、まちとしょテラソ館長をつとめ、図書館を「交流と創造を楽しむ文化の拠点」と位置づけ、様々なサービスを行ってきた。著書に「はなぼん～わくわく演出マネジメント～(文屋)」等がある。

**鳥谷部 綾香 (とりやべ あやか) 氏 <若者エンパワメント委員会代表>**

YEC(若者エンパワメント委員会)は、若者が社会の力になる状態を実現することを目指して、2009年に静岡県立大学の学生と教員を中心に学生団体として発足した。現在は中高生を対象とした「もうひとつの放課後探しプロジェクト」や、社会へのアプローチのために講演会、ワークショップ等を開催している。

## 各分科会のテーマ及び概要

### < 第1分科会 図書館サービス (定員120人) >

「 高齢化社会の図書館サービス ～利用者の願いと読書権保障に向けて～」

講師 <sup>いわい かずひこ</sup> 岩井 和彦 氏 ( 堺市立健康福祉プラザ視覚・聴覚障害者センター所長 )

私たちは図書館利用の減少を嘆く反面、本当に情報を求めて支援を必要としている人びとに、サービスを提供できているのでしょうか?高齢者、障がい者、来館が難しい人…。「図書館を利用しにくい」人びとについて、今一度考えてみませんか。

### < 第2分科会 乳幼児に対するサービス (定員180人) >

「 赤ちゃんと絵本とわらべ歌 ～読んでみよう、絵本 歌ってみよう、わらべ歌～」

講師 <sup>あらかわ かおる</sup> 荒川 薫 氏 ( 童話作家 )

「赤ちゃんから読み聞かせを」と言われても、赤ちゃんに絵本をどう手渡せばいいのかわからない、戸惑うかたもいるでしょう。講師の荒川薫さんに、赤ちゃんと絵本、わらべ歌の実践も交えて、楽しくお話いただきます。赤ちゃんや小さいお子さんに関わる方、ぜひ、ご参加を!

< 第3分科会 子どもと読書（定員450人）>

「わたしの木、こころの木 ～ いせひでこの世界 ～」

講師 いせ ひでこ 氏（絵本作家）

『ルリユールおじさん』をはじめ「木」をモチーフにおだやかで美しい絵本を描く、いせひでこさん。旅とスケッチをかさね創作された絵本と、創作にまつわるエッセイは子どもだけでなく大人にも人気です。作品に対する思い、その制作過程を知る魅力満載の講演会です。

< 第4分科会 図書館資料（定員70人）>

「静岡の電子図書館を考える ～魅力いっぱい！地域資料の可能性～」

講師 豊田 高広 氏（愛知県田原市図書館 館長）

助言者 平賀 研也 氏（長野県伊那市立図書館 館長）

発表者 資料専門委員会

資料専門委員会では電子図書館の協同利用について研究を行ってきました。この分科会ではその経緯や内容について報告します。また先行事例として愛知県田原市図書館の豊田高広館長を招き、電子書籍事業の報告と公共図書館における電子図書館の在り方をお話いただきます。

< 第5分科会 読書活動（定員70人）>

「本、なぜ読むの？ ～21世紀、本とこども・本とおとな～」

講師 鈴木 善彦 氏（静岡文化芸術大学理事）

こどもにとっても、おとなにとっても計り知れない多くの恵みをもたらしてくれると言われる本。改めて「本、なぜ読むの？」と問われたら、あなたはどのように答えますか。「読書県しずおか」を推進してこられた鈴木善彦さんのお話を伺い、一緒に考えてみませんか。

< 第6分科会 学校図書館（定員120人）>

「授業に“効く”学校図書館活用 ～今、学校図書館に求められること～」

講師 対崎 奈美子 氏（東京学芸大学 特命教授）

学習指導要領の改訂に伴い、今まで以上に注目されている学校図書館。対崎氏には、授業を支える学校図書館づくりと活用について、具体的な事例や授業支援に「効く」図書資料などをもとにお話いただきます。私たちが明日からできることを、一緒に考えましょう。

< 第7分科会 大学図書館（定員60人）>

「やってみよう！ビブリオバトル ～知的書評合戦が大学図書館を活性化する～」

講師 岡野 裕行 氏（皇學館大学文学部 国文学科 助教 ビブリオバトル普及委員会理事兼東海地区代表）

発表者 利根川 奈々氏（静岡大学附属図書館レファレンス係 ビブリオバトルしぞーか代表）

ビブリオバトル対戦者 県内大学生、県内図書館関係者

“Library of the Year 2012”の大賞を受賞し、各地で普及が進む知的書評合戦ビブリオバトル。大学図書館はこれをどのように活用すればよいのでしょうか。当分科会では期待される効果や大学図書館との連携等をご紹介。ビブリオバトルin静岡、いざ開戦！



## < 日 程 >

- 9:10～9:45 受付  
 9:45～10:25 開会式・表彰式  
 10:25～10:40 情勢報告 日本図書館協会常務理事 小池 信彦 氏  
 10:40～10:50 《 休 憩 》  
 10:50～12:30 ライトトーク:「図書館とまちづくり ～地域を元気にする図書館とは～」  
 コーディネーター 大串 夏身 氏 (昭和女子大学人間社会学部 特任教授)  
 パネリスト 平賀 研也 氏 (長野県伊那市立図書館 館長)  
 花井 裕一郎 氏 (NPO法人オブセリズム)  
 鳥谷部 綾香 氏 (静岡県立大学3年 若者エンパワメント委員会代表)  
 12:30～13:45 《 諸連絡・休憩・昼食 》  
 13:45～15:45 分科会

※ ライトトークと第3分科会では、磁気ループと手話通訳があります。



## < 参 加 申 込 >

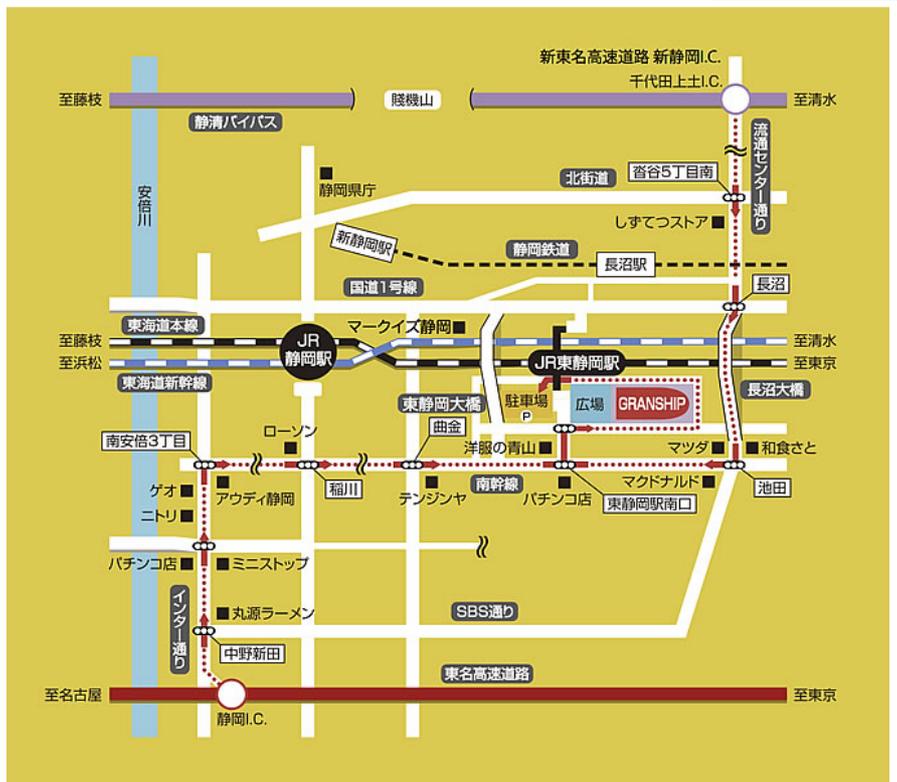
下記の参加申込書に必要事項を御記入の上、平成25年10月3日(木)までに、静岡県立中央図書館へ郵送またはFAXでお申し込みください。ただし、第3分科会に限り、10月17日(木)まで受け付けます。静岡県立中央図書館の総合案内カウンターへお持ちいただいても結構です。また、右のコードより携帯電話からもお申し込みできます。



### 参加申込書送付

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-1  
 静岡県立中央図書館 企画振興課振興係  
 TEL 054-262-1246  
 FAX 054-264-4268

- ★ 分科会への参加者は先着順になります。必ず第2希望まで御記入ください。定員オーバーのため第1希望にならない場合は、静岡県立中央図書館から連絡いたします。
- ★ 分科会の会場は当日の配布資料、掲示にてご案内いたします。
- ★ 当日は大会資料受付までお越しください。
- ★ 昼食用の弁当(お茶付・税込800円)を希望される場合は、大会当日、弁当受付へ午前9時45分までに直接お申し込みください。なお、グランシップの各会場への缶飲料の持込みは禁止されています。
- ★ 有料駐車場がありますが、当日は混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関を御利用ください。



..... キ リ ト リ .....

## 平成25年度 第21回 静岡県図書館大会 参加申込書

|                       |                |                   |      |
|-----------------------|----------------|-------------------|------|
| 氏 名                   |                | 所属 (図書館・学校・団体名等)  |      |
|                       |                | * 個人参加の場合は記入不要です。 |      |
| 電話番号                  | ライトトーク<br>参加希望 | 分科会参加希望           |      |
|                       | 有 / 無          | 第1希望              | 第2希望 |
| 第1希望の分科会で<br>聞いてみたいこと |                |                   |      |